

平成30年度

## 第1回銚田市地域公共交通会議次第

日 時：平成30年7月23日（月）

午後2時～

場 所：銚田市福祉事務所2階会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議事

（1）会長の選出について

（2）公共交通将来ビジョン【現状と課題（案）】について

（3）策定の進め方について（案）

4 その他

5 閉 会

### 配布資料

- ・会議次第
- ・席次表
- ・公共交通将来ビジョン【現状と課題（案）】概要版

### 事前配布資料

- ・公共交通将来ビジョン【現状と課題（案）】



## 公共交通将来ビジョンについて

### 1 将来ビジョンとは

銚田市公共交通将来ビジョンは、路線バスやデマンドタクシー等の公共交通体系のあり方だけでなく、交通安全対策も踏まえた高齢者の免許返納支援や地域で支えあう共助への支援のあり方なども合わせた「地域にとって望ましい公共交通のあり方」を明らかにするものです。

### 2 将来ビジョンの構成

将来ビジョンは、公共交通の「現状」及び「課題」並びに「公共交通のあり方」で構成されます。さらに「公共交通のあり方」は、課題に対応する市の目指すべき姿やそれを実現するための基本方針及び公共交通施策を定めるものです。

### 3 これまでの取組み

市では、平成 29 年度に実施した鹿島臨海鉄道等の各交通事業者、市内商業施設や医療施設の利用者、地区の民生委員の皆様からの公共交通の利用状況などのヒアリング調査の結果を基に、公共交通の現況と課題についてとりまとめを行いました。

今後は、公共交通会議においてこの現況と課題を基に公共交通のあり方を検討し、公共交通将来ビジョンの策定を目指していきます。

## 策定の進め方について（案）

### 1 会議の開催時期及び内容について

会 議	開催時期	内 容
第 1 回	7 月 23 日	● 公共交通の「現状」と「課題」について
第 2 回	8 月下旬予定	● 意見交換
第 3 回	10 月上旬予定	● 意見交換
第 4 回	11 月中旬予定	● 「基本方針」、「公共交通施策」（素案）について
第 5 回	12 月中旬予定	● 「具体的費用シミュレーション」について
第 6 回	1 月下旬予定	● 最終調整のうえ原案確定

### 2 意見交換の方法について

	グループの分け方	内容
第 2 回 会議	交通事業者と交通利用者で各 2 グループに分ける。	公共交通に対する自由な意見・アイデアを出し合う。
第 3 回 会議	各委員の立場にこだわらず、様々な立場の委員がいるグループに分ける。	第 2 回で出たアイデアを実現性、経済性、実現時期等を踏まえて施策展開する

※ 1 グループ 6、7 人で 4 グループに分かれて意見交換する。

### 銚田市地域公共交通会議委員名簿

No.	委員区分		氏 名	役職等	H30
1	第 1 号	銚田市副市長	寺門 利幸	銚田市副市長	新規
2	第 2 号	一般乗合旅客自動車運送事業者	大槻 勝男	関鉄グリーンバス(株)銚田営業所長	継続
3	第 2 号	一般乗合旅客自動車運送事業者	小瀧 憲二	茨城交通(株)運輸部運輸統括課長	新規
4	第 3 号	一般貸切旅客自動車運送事業者	白川 正隆	(有) 出久根観光	新規
5	第 4 号	一般乗用旅客自動車運送事業者	代々城 正	銚田観光バス(株)	継続
6	第 5 号	社団法人茨城県バス協会	澤畠 政志	社団法人茨城県バス協会専務理事	継続
7	第 6 号	茨城県ハイヤー協会	鬼澤 秀通	茨城県ハイヤー協会専務理事	継続
8	第 7 号	銚田市連合民生委員児童委員協議会	大庭 作藏	会長	新規
10	第 7 号	銚田市連合民生委員児童委員協議会	栗原 久彌	副会長	新規
11	第 7 号	銚田市連合民生委員児童委員協議会	菅谷 與志雄	副会長	新規
9	第 7 号	銚田市銚田地区民生委員児童委員	白井 律子	副会長	新規
12	第 7 号	銚田南中学校 P T A	豊島 あゆみ	副会長	新規
13	第 7 号	銚田北中学校 P T A	高須 江美子	副会長	新規
14	第 7 号	旭中学校 P T A	石崎 智恵	副会長	新規
15	第 7 号	大洋中学校 P T A	神成田 佳代子	副会長	新規
16	第 7 号	銚田市議会議員	亀山 彰	総務企画常任委員会委員長	新規
17	第 8 号	国土交通省関東運輸局茨城運輸支局	富澤 雄一	首席運輸企画専門官(企画調整)	継続
18	第 8 号	国土交通省関東運輸局茨城運輸支局	皆川 誠司	首席運輸企画専門官(輸送)	新規

No.	委員区分		氏 名	役職等	H30
19	第 9 号	一般乗合旅客自動車運送事業者 の事業用自動車の運転者が組織 する団体	中村 正之	関東鉄道労働組合書記長	継続
20	第 10 号	茨城県鉾田警察署	圓城寺 利弘	茨城県鉾田警察署交通課長	継続
21	第 12 号	鹿島臨海鉄道株式会社	鈴木 哲也	代表取締役副社長	継続
22	第 12 号	株式会社 セイミヤ	額賀 瑞穂	常務取締役営業企画部長	新規
23	第 1 号	鉾田市職員	関谷 公律	総務部長	新規
24	第 1 号	鉾田市職員	金沢 覚	健康福祉部長	新規
25	第 1 号	鉾田市職員	鈴木 賢	産業経済部長	新規
26	第 1 号	鉾田市職員	小沼 富男	教育部長	新規
27	オブザーバー		久保田 博文	茨城県政策企画部交通政策 課長	

## 銚田市地域公共交通会議設置要綱

平成 19 年 3 月 14 日

訓 令 第 32 号

(目的)

第 1 条 銚田市地域公共交通会議（以下「交通会議」という。）は、道路運送法（昭和 26 年法律第 183 号）の規定及び地域公共交通活性化及び再生に関する法律（平成 19 年法律第 59 号）の規定に基づき、地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議するため設置する。

(協議事項)

第 2 条 交通会議は、次に掲げる事項を協議するものとする。

- (1) 地域の実情に応じた適切な乗合旅客輸送の態様及び運賃・料金等に関する事項
- (2) 市町村運営有償輸送の必要性及び旅客から収受する対価に関する事項
- (3) 地域公共交通網形成計画及び生活交通確保維持改善計画に関する事項
- (4) 交通会議の運営方法その他交通会議が必要と認める事項

(交通会議の構成員)

第 3 条 交通会議の委員は、次に掲げる者とする。

- (1) 銚田市長又はその指名する者
- (2) 一般乗合旅客自動車運送事業者
- (3) 一般貸切旅客自動車運送事業者
- (4) 一般乗用旅客自動車運送事業者
- (5) 社団法人茨城県バス協会
- (6) 茨城県ハイヤー協会
- (7) 住民又は利用者の代表
- (8) 茨城運輸支局長又はその指名する者
- (9) 一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体
- (10) 都道府県警察
- (11) 学識経験者
- (12) 前各号に掲げるもののほか、交通会議が必要と認める者

(交通会議の運営)

第 4 条 交通会議に会長を置き、会長が議長となる。

- 2 会長は、委員の互選により選出する。
- 3 会長は、交通会議を代表し、会務を総括する。
- 4 会長に事故があるとき、又は欠けたときは、あらかじめ会長が指名する者がその職務を代理する。

- 5 交通会議は、委員の半数以上が出席しなければこれを開くことが出来ない。
- 6 会長は、交通会議を開催する時間的な余裕がないと判断した場合は、交通会議を書面協議に替えることができる。
- 7 交通会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。
- 8 会長は、必要があると認めるときは、委員以外のものを会議に出席させ、説明又は助言を求めることが出来る。
- 9 交通会議の庶務は、銚田市役所 総務部 まちづくり推進課において処理する。
- 10 地域公共交通に関する相談、苦情、その他に対応するため、以下の連絡・通報窓口を定めるものとする。

(銚田市地域公共交通に係るご相談又は通報窓口)

銚田市役所 総務部 まちづくり推進課

連絡先：TEL 0291-33-2111

FAX 0291-32-4443

(協議結果の取扱い)

第5条 交通会議において協議が調った事項について、関係者はその結果を尊重し、当該事項の誠実な実施に努めるものとする。

(その他)

第6条 この要綱に定めるもののほか、交通会議の運営に関して必要な事項は、会長が交通会議に諮り定める。

附 則

この訓令は、平成19年3月14日から施行する。

附 則 (平成27年6月19日 訓令第25号)

この訓令は、平成27年6月19日から施行する。

附 則 (平成28年11月1日 訓令第27号)

この訓令は、平成28年11月1日から施行する。

附 則 (平成30年5月23日 訓令第8号)

この訓令は、公布の日から施行し、平成30年4月1日から適用する。